

企業版ふるさと納税は大分市へ!!

<若者が地域で活躍する場を創出>



アーバンスポーツ推進プロジェクト



- ・全国的に少子高齢化が進み、大分市においても人口減少社会が到来する中で、「進学」や「就職」を機に市外に出ていく若者が多くなっています。
- ・若者が流出し社会の担い手が減ると、地域活力の低下や地域経済の縮小が危惧されます。
- ・こうした中、**未来を担う若者が夢や希望を持って生き生きと活躍するためには、若者の持つ能力や行動力を十分に発揮できる環境を整備することが必要**です。

大分市では、令和6年3月に「大分市若者活躍推進プラン」を策定し、若者が持つ活力の循環を社会に生み出すとともに、新たな世代にもその活力が循環するまちの実現を目指し「**若者がつながる、若者とつながる**」「**若者のチャレンジを応援する**」ことに積極的に取り組んでいます。

本事業は東京オリンピックやパリオリンピックにおいて日本人選手が多数メダルを獲得し、主に若者の間で注目を浴びているアーバンスポーツの普及振興を行うことで、**若者が地域で活躍する場を創出**することを目的としています。

<総事業費> 100,000千円(寄附目標金額: 10,000千円)

<事業内容>◇市内大手公園に「スケートボードパーク」を整備

◇市内南大分スポーツパークに「3×3バスケットボールコート」を整備

◇観覧・体験イベント「OITA URBAN SPORTS FES」を開催

(R7はスケートボード大会「AJSA九州アマチュアサーキット」を誘致)

寄附の使い道

アーバンスポーツ施設(スケートボードパーク等)の整備やイベント開催経費等

ベネフィット

アーバンスポーツ施設の視察受入、市ホームページへの社名掲載、感謝状贈呈等



大分市長 足立 信也

市長ひとこと

大分市は、昭和39年の新産業都市の指定を契機に産業集積が進み、「製造品出荷額等」が九州1位となるなど、国内有数の産業都市として大きく成長しましたが、2016年をピークに人口は減少へと転じており、地域コミュニティの衰退や経済活動の縮小等が懸念されています。若者が積極的に活動できる場を提供することで地域活力の創出に積極的に取り組んで参りますので、大分市の取組に対する御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。